

新・東の風

令和2年度
11月号

10月13日火曜日、順延になっていた運動会が開催されました。今年の運動会は、コロナウィルス感染症拡大防止の観点から、保護者の観覧を各家庭1名と制限しての開催でした。また、内容も前年までと変わりました。運動会名物である、「入場行進」も練習時間減少や大きな声を出さない、密をできるだけなくすということから、取りやめました。他校では無観客や学年ごとの実施といったケースも見られました。本校においても今回の運動会は中止にしては、という意見も出ていました。そんな中での運動会でしたが、結果、開催して良かったと感じたのは私だけではなかったはずです。

生徒たちは、制限のある中でも、各自が自分の持っている力を最大限出した運動会でした。特に今回目についたのが、応援態度です。出番がない時は、決められた席で自分のクラスを応援するのですが、それだけではなく、他学年の競技であっても同じ色のクラス（1組:赤色、2組:青色、3組:黄色）に声援を送り、自分たちでこの運動会を大いに楽しもうという気持ちが表れていました。

先生方も、自分のクラスの色を取り入れた帽子をかぶったり、ソックスをはいたりワンポイントクラスカラーを入れていました。運動場にいる生徒・先生、全員が運動会を楽しんでいました。1名だけの入場制限で、しかも椅子も用意できませんでしたが、保護者の皆様にはどう映りましたでしょうか。満足していただいたでしょうか。

今年は、大きな学校行事（修学旅行・運動会）を終えるたびに、安堵感でいっぱいです。

次は「文化祭」。例年とは違った形式の開催となりますが、生徒たちは新しいスタイルで、新しい発見を必ずしてくれることでしょう。保護者の皆様には来校しての観覧はできませんが、本日よりモート配信のご案内を配布いたしましたのでご確認ください。



【3年生学年種目 綱引き】

【ちょっと、良い話】



卓球部が令和二年度大阪中学校総合体育大会卓球の部において見事三位になりました。おめでとう！

無観客試合であったので、雄姿を見ることができなかったのが残念です。

大阪市立東生野中学校長 川田 浩二